



# 白丹小だより

2019 2学期最終号

文責：校長 有田千香

## 2 学期末アンケートより

(HPにも掲載しています。ご覧になって下さい。)

2 学期、児童・保護者の皆さんにアンケートをお願いしました。ご協力ありがとうございました。結果を職員で話し合い、今後の取組について共通理解しました。

### 【児童アンケートより】

- ・全体的に1や2評価が1学期より増えている。また、4評価が減り、3評価が増えた項目も見られる。
- ・〔勉強と生活〕で気になった項目は、『ノートが丁寧な字で書けていない』『ゲームやテレビ等の視聴時間が守れていない』と感じている(自覚している)児童が多い。
- ・〔おもいやり〕の項目は、今学期から「だれにでも」という言葉に変えた。1学期は4と3評価のみだったが、2評価の児童がいた。

### 【いじめアンケートより】

- ・『2名の子がいじめを受けた』と回答。教員が把握している人数も合わせると今年になり4名。
- ・1名は現在も時々いやなことを言われると回答。 ・いやなことをされている人を見た児童も4名。
- ・教職員の相談や対応に関して、児童からの要望がある。(相談箱・はっきりした対応等)

### 【保護者アンケートより】

- ・全体的に4や3評価が減り、2や1評価が増えている。
- ・家庭学習や親子読書の取組が徹底できていない。家庭学習週間のチェックも十分とは言えません。
- ・基本的な生活習慣では、児童アンケートと同じく『ゲームやテレビ等の視聴時間が守れていない』と回答した方が多い。
- ・その他の『保護者の悩みの相談に応じる』『学校の家庭と連携した基本的な生活習慣の定着』に関して評価が下がっている。子どもが「学校が楽しくないのでは…」と感じる保護者もいる。

学校・家庭、両者での連携した取組が、改善の早道です！お願いします。

## 改善策

### 生活時間と学習時間の改善

- ・冬休みは『冬の友』、3学期は『家庭学習カード』を活用！
- ・計画を記入し、振り返りまで丁寧に指導する。
- ・1月は強化月間とし、『いつ』『どこで』するかも記入。
- ・1週間に1度は家庭のチェックをお願いする。(家庭と連携)

### 忘れ物の改善

- ・連絡帳の書き方指導と書く時間を確保する。
- ・担任や保護者の確認。

### 読書量と質の改善

- ・委員会活動で取り組む。
- ・家庭読書を推進する。(毎月20日の意義)

### 心のケア、いじめ未然防止

- ・相談体制→どの先生にも…
- ・教師の指導のあり方見直し。(善悪の判断は、はっきり！)
- ・家庭も同じ足並みで。
- ・学活での活動のあり方、共通理解。